

「起きてはならない最悪の事態」の設定

国・府で設定された最悪の事態を基本としつつ、8つの「事前に備えるべき目標」と市独自の内容を含めた「起きてはならない最悪の事態」を設定した。

<凡例>◎：重点施策事項 ※緊急度・重要度（総合計画との整合や市民の安全確保に対するリスクの大きさ）などを総合的に判断して選定した。

基本目標	事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事態（国）		国	起きてはならない最悪の事態（府）		府	起きてはならない最悪の事態（市）		市	備考
I. 人命の保護が最大限に図られる II. 木津川市内の重要な機能が致命的な障害を受けず、維持される III. 市民の財産及び公共公益施設に係る被害の最小化 IV. 迅速な復旧復興	直接死を最大限防ぐ	1-1	住宅・建物・交通施設等の等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による死傷者の発生	◎	1-1	住宅・建物・交通施設等の等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による死傷者の発生	◎	1-1	地震による建物・交通施設等の倒壊や火災による死傷者の発生	◎	1-1～1-4を地震と台風・豪雨等として具体的に記載
		1-2	密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生		1-2	密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生	◎	1-2	地震による土砂災害や堤防決壊等による死傷者の発生	◎	
		1-3	広域にわたる大規模津波等による多数の死傷者の発生	◎	1-3	広域にわたる大規模津波等による多数の死傷者の発生	◎			該当なし	
								1-3	台風・豪雨等に伴う洪水及び広域かつ長期的な浸水による死傷者の発生	◎	
		1-4	突発的または広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生	◎	1-4	突発的または広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生	◎	1-4	台風・豪雨等による大規模な土砂災害の発生による死傷者の発生	◎	
		1-5	大規模な火山噴火・土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生	◎	1-5	大規模な土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生	◎			1-4に包含	
		1-6	暴風雪や豪雪等に伴う多数の死傷者の発生		1-6	暴風雪や豪雪等に伴う多数の死傷者の発生				該当なし	
								1-5	情報伝達の不備や避難体制の不備に伴う避難行動の遅れによる多数の死傷者の発生	◎ 独自設定	
								2-1	被災地における食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止	◎	
								2-2	重要路線の途絶等による、多数かつ長期にわたる孤立集落や孤立住民等の同時発生		
救助・救急、医療活動等が迅速に行われるとともに被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する		2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止	◎	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資供給の停止・エネルギー供給の停止	◎	2-1	被災地における食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止	◎	
		2-2	多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生		2-2	多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生		2-2	重要路線の途絶等による、多数かつ長期にわたる孤立集落や孤立住民等の同時発生		
		2-3	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足	◎	2-3	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足	◎	2-3	警察、消防、自衛隊等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足	◎	南海トラフ地震時は可能性大
								2-4	消防団員の被災、道路の祖絶・浸水、ポンプ車の故障、防火水槽・消火栓の損壊等により、消防団の機能発揮が困難	独自設定	消防団の活動困難を記載（共助力不足）
								2-5	住民の多数被災、防災倉庫の被災等により、自主防災組織としての救援・消火活動がほとんどできない事態の発生	独自設定	自主防災組織の活動困難を記載（共助力不足）
		2-4	想定を超える大量の帰宅困難者の発生、混乱		2-4	想定を超える大量の帰宅困難者の発生、混乱		2-6	想定を超える大量の避難者及び帰宅困難者（観光客を含む）の発生、並びに水・食料等の供給不足		
		2-5	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺		2-5	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺	◎	2-7	医療施設及び医療関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺	◎	
		2-6	被災地における疫病・感染症等の大規模発生					2-8	被災地における疫病・感染症等の大規模発生		
		2-7	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生	◎	2-6	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生		H30 新設項目 2-9	避難所施設の被災や避難所運営体制構築の遅れにより、避難所運営が円滑にできない、安全が確保できない状況の発生。市外避難者の増大や想定外の避難者発生に伴う避難所施設の不足		避難所の開設・運営上の問題を記載
						2-10	福祉避難所開設のための支援スタッフや救援物資提供の遅延により、協定締結福祉避難所及びその他の福祉施設による福祉避難所の開設ができない	独自設定	福祉避難所の開設・運営上の問題を記載		

必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	被災による司法機能、警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱		3-1	被災による警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱		3-1	行政・地域の防犯・治安機能の低下による盗難等の多発に伴う混乱		
	3-2	首都圏等での中央官庁機能の機能不全		3-2	首都圏等での中央官庁機能の機能不全		3-2	警察等、国・府の出先機関の機能低下に伴う大規模な交通マヒの発生、信号機故障等に伴う事故等の多発	◎	市レベルの記述
	3-3	地方行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下					3-3	市職員・施設等の被災による行政機能の大幅低下		市レベルの記述
必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	4-1	防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止		4-1	防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止		4-1	電力供給停止等による情報通信（防災行政無線、ネット回線、携帯電話等）の麻痺・長期停止	◎	具体的に記述
	4-2	テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態		4-2	テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態		4-2	テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態		
	4-3	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態	◎	4-3	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態	H30 新設項目	4-3	高齢者等の災害弱者の情報獲得手段が限られていることによる重要情報伝達の不備から避難行動や救助・支援の遅延		具体的に記述
経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による国際競争力の低下	◎	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による国際競争力の低下		5-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による経済活動の停滞		
	5-2	エネルギー供給の停止による、社会経済活動・サプライチェーンの維持への甚大な影響		5-2	エネルギー供給の停止による、社会経済活動・サプライチェーンの維持への甚大な影響		5-2	社会経済活動、サプライチェーンの維持に必要なエネルギー供給の停止		
	5-3	コンビナート・重要な産業施設の損壊、火災、爆発等		5-3	コンビナート・重要な産業施設の損壊、火災、爆発等		5-3	重要な産業施設の損壊、火災、爆発等		
	5-4	海上輸送の機能の停止による海外貿易への甚大な影響		5-4	海上輸送の機能の停止による物流の甚大な影響					該当なし
	5-5	太平洋ベルト地帯の幹線が分断するなど、基幹的陸海上交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響	◎	5-5	基幹的陸海上交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響	◎	5-4	基幹陸上交通ネットワークの機能停止に伴う人・物資の流通の停滞による各種事業への甚大な影響	◎	市に影響がある陸上交通を記載
	5-6	複数空港の同時被災による国際航空輸送への甚大な影響					該当なし			該当なし
	5-7	金融サービス・郵便等の機能停止による国民生活・商取引等への甚大な影響		5-6	金融サービス・宅配・信書便の機能停止による府民生活・商取引への甚大な影響		5-5	金融サービス等の機能停止により市民生活・商取引等への甚大な影響		
	5-8	食料等の安定供給の停滞	◎	5-7	食料等の安定供給の停滞		5-6	食料・水等の安定供給の停滞	◎	
	5-9	異常湧水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響		5-8	異常湧水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響		5-7	異常湧水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響		
ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能の停止	◎	6-1	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライチェーンの長期間にわたる機能の停止		6-1	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や石油・LPガスサプライチェーンの機能の停止		
	6-2	上水道等の長期間にわたる供給停止	◎	6-2	府営水道及び工業用水道の長期間にわたる供給停止		6-2	上水道・ごみ処理等のライフライン・生活インフラ関連施設・設備の被災による長期間にわたる機能停止		具体的に記述
	6-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止		6-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止		6-3	下水・汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止		
	6-4	新幹線等基幹的交通から地域交通網まで、陸海空の交通インフラの長期間にわたる機能停止		6-4	基幹的交通から地域交通網まで、交通インフラの長期間にわたる機能停止		6-4	地域交通インフラが長期間にわたり機能停止		
	6-5	防災インフラの長期間にわたる機能不全		6-5	防災インフラの長期間にわたる機能不全		6-5	応急仮設住宅等の住宅支援対策の遅延による避難生活の長期化		
							6-6	被災者へのきめ細かな支援の不足による心身の健康被害の発生		

制御不能な二次災害を発生させない	7-1	地震に伴う市街地の大規模火災の発生による多数の死傷者の発生	◎	7-1	市街地での大規模火災の発生による多数の死傷者の発生		7-1	木造密集地等での大規模火災の発生による多数の死傷者の発生	◎	市の特性に応じた記述
	7-2	海上・臨海部の広域複合災害の発生		7-2	海上・臨海部の広域複合災害の発生				該当なし	
							7-2	連続地震、土砂災害等の複合災害による多数の死傷者の発生	独自設定	H28 熊本地震等から
	7-3	沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞、地下構造物の倒壊等に伴う陥没による交通麻痺		7-3	沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞、地下構造物の倒壊等に伴う陥没による交通麻痺		7-3	沿線・沿道の建物等の倒壊に伴う閉塞、陥没による交通麻痺		
	7-4	ため池、防災インフラ、天然ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂・火山噴出物の流出による多数の死傷者の発生		7-4	ため池、防災インフラ、天然ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂・火山噴出物の流出による多数の死傷者の発生		7-4	ため池、ダム、防災施設等の損壊・機能不全による二次災害の発生		
	7-5	有害物質の大規模拡散・流出による国土の荒廃		7-5	有害物質の大規模拡散・流出による国土の荒廃		7-5	有害物質の大規模拡散・流出に伴う健康被害及び環境への影響		
	7-6	農地・森林等の被害による国土の荒廃	◎	7-6	農地・森林等の荒廃による国土の荒廃	◎	7-6	農地・森林等の荒廃による被害の拡大		
				7-7	原子力発電所の過酷事故による放射性物質の放出・拡散	独自設定	7-7	原子力発電所の過酷事故に伴う避難者の受け入れ及び風評被害等による京都経済等への甚大な影響		
				7-8	大規模災害と感染症のまん延が同時期に発生することによる社会生活機能の停止		7-8	感染症の大規模発生等による関連死の多数発生		
社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態		8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態		8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態	◎	
	8-2	復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態		8-2	復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態		8-2	復旧・復興を担う人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により、復旧・復興ができなくなる事態		
							8-3	地域コミュニティの崩壊等により復旧・復興が大幅に遅れる事態		
	8-3	広域地盤沈下等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復興が大幅に遅れる事態		8-3	広域地盤沈下等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復興が大幅に遅れる事態	◎	8-4	地盤変動等による広域・長期にわたる被害の発生により、復旧・復興が遅れる事態		表現の簡素化
	8-4	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失		8-4	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失		8-5	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失		
	8-5	事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態		8-5	住宅再建や事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態		8-6	事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態		
	8-6	国際的風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による国家経済等への甚大な影響		8-6	風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による国家経済等への甚大な影響		8-7	住宅被害調査や罹災証明発行業務が遅延し、生活再建が大幅に遅れる事態	独自設定	具体的に記述
							8-8	広域応援部隊が使用する燃料等の不足による、救援行動に支障をきたす事態の発生	独自設定	具体的に記述
						8-9	市外へ避難された方の受け入れ態勢を確保できない事態の発生	独自設定	具体的に記述	